

福島県 北塩原村商工会

裏磐梯でサイクルフェスティバル

7月25日、商工会（吉川一三会長、福島民報社、北塩原村による実行委員会主催）の「裏磐梯サイクルフェスティバル」2011 第30回松原（ひばら）湖一周ファミリーサイクリング大会が、村内の松原湖畔で開かれた。

実行委員長の吉川会長、渡部世一福島民報社社長、小椋敏一北塩原村長らが休暇村裏磐梯多目的広場でテープカットを行った後、約1000人の参加者が広場をスタート。例年は5月に開催していたが、今年は東日本大震災の影響で延期されたところから、震災で村に避難している住民らも参加した。

参加者は、雄大な磐梯山を背景に、松原湖一周32キロのコースを走行し、美しい裏磐梯の風景を満喫していた。



青森県 つがる市商工会青年部

被災者を元気づけたいとネブタが山田町へ



商工会青年部 糸奈良信幸部長）は、8月10日、岩手県山田町で人形ネブタ「辰橋」の運行を行った。以前から山田町の大浦小と交流していた青年部は、東日本大震災発生後、山田町に支援物資の提供を続けているが、被災者を少しでも元気づけたいと計画した。

重さ500〜600キロ、高さ4メートルのネブタは、JR山田線陸中山田駅から出発。山田町の子ども約40人が引いた。

津波被害が甚大で、がれきが撤去されて閑散としている町の中心部を、黄色や赤い光を放つきらびやかなネブタが進むと、大勢の観衆の笑顔があふれた。

群馬県 大間々町商工会青年部

大間々と大間、園児の交流を青年部が橋渡し



8月12〜17日、商工会青年部（吉沢正樹部長）が青森県大間町を訪ね、みどり市大間々南幼稚園（金子堅一郎園長）の園児が手作りしたはり絵や園の活動を紹介したアルバムを届けた。

「大間々」と「大間」の名前が似ていることから、両地区の商工会青年部は昨年10月から交流を続けてきたが、吉沢部長が幼稚園児や保護者にも交流を広げたいと提案していた。

7月27日に大間々南幼稚園からアルバムなどを預かり、青森県大間町への訪問が実現した。

南幼稚園の園児は、マグロ漁で知られる大間町をイメージしてマグロのはり絵を作った。アルバムでは、和太鼓の練習やプール遊びなど園の活動を紹介した。金子園長は、「子供たちが実際に大間々に行くことは難しいと思いますが、末長く交流していければ」と話していた。

富山県 高岡市商工会女性部

手作りあんどん 七夕まつりを照らす



商工会女性部福岡支部（宮村純子支部長）は、7月30日〜8月7日の「ふくおか七夕まつり」に際し、にぎわい創出と住民参加型のまつりをめざし、手作りあんどん10個を福岡市内の「まちづくり福岡工房」に設置した。

あんどんには福岡町前句連 合会（島倉英彦会長）に依頼した句を書き、女性部員が句に合わせた夏らしい絵を描いた。「復興祈り 星に願いを」などと書かれたあんどんは7月22日に女性部員ら6人が設置し、まつりが終わるまで毎日点灯して町を明るく彩った。

防犯ボランティア指定を受けて活動強化

高齢化や後継者不足が進む自主防犯ボランティア団体の活性化策として、警察庁が本年度新たに実施している「現役世代の参加促進を図る環境づくり支援事業」に、商工会青年部（望月隆之部長）が指定された。

この事業は、40歳代以下の団体などを指定して物品を提供し、防犯活動を進めてもらうというもの。平均年齢37歳の青年部が2007年から部員の事業所の車にステッカーを貼り、子供を見守る活動を行ってきたことが、県内初の指定につながった。今後は青色回転灯やパトロールベストなどの提供を受け、青色パトロール活動も始める。

8月2日には指定伝達式が富士署で開かれ、県警生

活安全部の佐藤光一参

事官が指定伝達書を望

月部長に手渡した。佐

藤参事官は「皆さんの

活動を県民の防犯意識

向上に役立ててほし

い」、富士署の青島真

範署長は「安全で安心

な市を一緒に作って

きましょう」とあいさつし、

渡辺和成青年部副部長は、

地域づくりのリーダーとして防犯活動に取り組み、更なる参加を呼びかけると決意表明を行った。



越前辛み蕎麦、B級グルメ参入でまちおこし

7月15日、県内最大・全国有数のソバ産地をPRしようとして、商工会青年部（後藤寿和部長）総勢約120

人が「あなたの蕎麦で辛み隊」を設立した。

市内には、大根おろしの汁をだしに入れ、そばにかけて食べることで定着しており、これを「越前坂井 辛み蕎麦」と命名。23日には

市内ハートピア春江での「はるエイッチョライでんすけ祭り」（福井新聞社後援）で300

食の試食が行われ、翌日から販売も始めた。

現在17店舗が「越前坂井 辛み蕎麦」を提供する推

奨店となっており、11月頃までに推奨店マップやWe

bサイトを作ってPRしていく。年内には「B級ご当

地グルメでまちおこし団体連絡協議会」（B1グラン

プリを主催。通称「愛Bリーグ」の準会員登録を、来

年以降はグランプリ中部予選大会に出場し、大会誘致

を目指す。

辛み隊隊長を兼ねる後藤部長は、商工会三國支所で

坂本市長らが出席して行われた発足式で「辛さを、R

指定なし、R12指定、R15指定」の3段階で提供

するなど、遊び心もあふれた取り組みです。グラン

プリなどを通じて全国に発信し、まちおこしにつなげた

「と意気込んでいた。

3年ぶりに共同店がオープン、観光拠点にも

2010年度地域商業活性化事業の一環として、商工会が事業主となった共同売店「野甫売店」が7月2日にオープンした。

伊平屋村野甫区では08年に共同店が閉店し、地区と野甫島をつなぐ野甫大橋を渡り、車で10分ほどかけて買い物に行かなければならない状況となっていた。また、台風



などで橋が通行止めになることもあるため、商工会が自治会や村役場と連携して店を整備した。

落成式には沖縄総合

事務局経済産業部商務

通商課の比嘉満課長も

来島し、テープカット

が行われた。伊礼幸雄

村長が「地産地消を促

進し、憩いの場として、

また観光拠点としても

売店を支えていきたい

い」とあいさつし、青

年部もエイサーを披露

するなど3年ぶりの共

同店オープンに花を添

えた。

第161回 全国商工会珠算検定試験 1級満点合格者

（平成23年6月19日実施）



若松 恵
北海道音更町商工会
珠算塾「恵風舎」



菊地亜紀子
茨城県東海村商工会
あゆみ珠算塾



森田花純
埼玉県富士見市商工会
池田珠算塾



森田美都
埼玉県富士見市商工会
池田珠算塾



阪東怜奈
静岡県浜北商工会
内山珠算塾